

豪快で伝説な金属質な 魔王の転生者

匿名

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

一人の孤独な男が死亡した。

しかし、その男は悪魔によって他の世界へ転生する。

「超常」が「日常」になり、「架空」が「現実」になった世界で、最低最悪の存在になるために。

第1話

目次

1

第1話

「ここは、何処だ？」

辺り一面真っ暗な空間に一人の男が佇んでいた。

色白い肌に黒い長髪。

その姿はまさに、某カードゲームの黒い死神に似ていた。

「よう、見てたぜお前の人生」

何処からともなく、某赤い果実が好きで死神のような奴が姿を現した。

「何だ、お前は？」

「オレか。オレは悪魔さ。お前を観察し、お前の悪としての人生を見ていたんだ」

すると男はニヤリと笑った。

「そうか。するとお前がオレを地獄に連れていくのか？」

すると悪魔もニヤリと笑い返していた。

「いや、それよりも面白いことさ」

「何をするんだ？」

「お前を転生させる。本来なら神や天使が行うが、悪魔のオレがやってはいけないとい

う決まりはない。有ったとしても、悪魔であるオレが守るはずもないがな」

「それもそうだな」

そして二人は笑いあつた。

笑い終わると悪魔は6面のサイコロとトランプのカードのような物の束を持ってきた。

「まずはサイコロを降りな。その後、出た目の分上から捲れ。それがお前の転生特典になる」

「なるほど」

悪魔がカードの束をシャッフルする横で男はサイコロを降つた。

出た目はどういいうわけか割れて7だった。

「お前、どうなんだよこれ。珍しい事もあるんだな」

「ろくでもない奴だつて事だろ」

「まあ出た結果がこれだ。7枚捲りな」

男はそう言われ、捲つてみた。

1枚目 全仮面ライダーの技、能力、及びに武器の召喚。(ダークライダーを含む)

2枚目 全スーパー戦隊の技、能力、及びに武器の召喚。(悪の戦隊を含む)

3枚目 全メタルヒーローの技、能力、及びに武器の召喚。(ダークヒーローも含む)

4枚目 全プリキュアの能力、アイテム及び、技が使える。(ダークプリキュアを含

む)

5枚目 不老不死（ただし二十歳から）

6枚目 病気には絶対にならない。

7枚目 これらの能力はコピーされないし、無効化及び、奪うこともできない。

これらのカードを見て悪魔は大笑いしていた。

「こいつは傑作だ。本来なら英雄ヒーローが仕様する能力を悪役ビールが使うんだからな」

「それで、俺は何の世界に転生するんだ？」

「それは、僕のヒーローアカデミアの世界だ」

「分かった。早速転生させてくれ」

「気の早い奴だ。まあ次の人生を思いっきり楽しみな」

「ああ、そうだな」

男はそう言うと、悪魔が作った、銀色のオーロラのような物を潜り抜けた。

「さて、今度はどんな面白いことを見せてくれる。伝鋼豪魔でんこうごうま」

悪魔は嬉しそうに笑っていた。